危険化学品ばら積船における塗料庫の配置に関する事項

改正要領

鋼船規則検査要領 S 編

改正事項

危険化学品ばら積船における塗料庫の配置に関する事項

改正理由

IBC コード第 3.2.1 規則においては、居住区域、業務区域又は制御場所は、貨物ポンプ室リセス又はポンプ室リセスの上方を除き、貨物エリア内に配置してはならない旨規定されている。また、これに関連した統一解釈 MSC.1/Circ.1241 においては、危険化学品ばら積船における塗料庫は貨物エリア上に配置してはならない旨規定されており、本会は当該サーキュラーを本会規則に取入れている。

当該サーキュラーに加え、本会規則においては、従来からの取扱いを踏まえ、貨物タンク及びスロップタンクを除く、専用バラストタンク及びコファダム等の上方の貨物エリアについては、当該エリアに塗料庫の配置を別途認めている。

今般、危険化学品ばら積船の上記塗料庫の配置要件の取扱いに関し、近年建造されている当該船舶の実状調査を踏まえ、検討を行った結果、塗料庫は貨物エリア上に配置しないことが望ましいと判断し、関連規定を改めた。

改正内容

危険化学品ばら積み船における塗料庫は、貨物エリア上に配置してはならないよう改めた。